Intel Parallel Studio XE2018

TRNSYS18 コンポーネントサンプル

このファイルはIntel Parallel Studio XE2018を使用したTRNSYS18コンポーネントのプロジェクトサンプルです。

# 関連フォルダ構成

* 1. Githubのパス

このサンプルでは以下のフォルダに関連するファイルを配置しています。

* TRNSYS.JP/TRNSYS18/Compilers/MyType201

ソースコードとビルド用のプロジェクト一式

* TRNSYS.JP/TRNSYS18/Studio/Proformas/MyComponents/MyType201

プロフォルマ(\*.tmf)

* TRNSYS.JP/TRNSYS18/Examples/MyType201Project

テスト用プロジェクト

* 1. TRNSYS18のパス

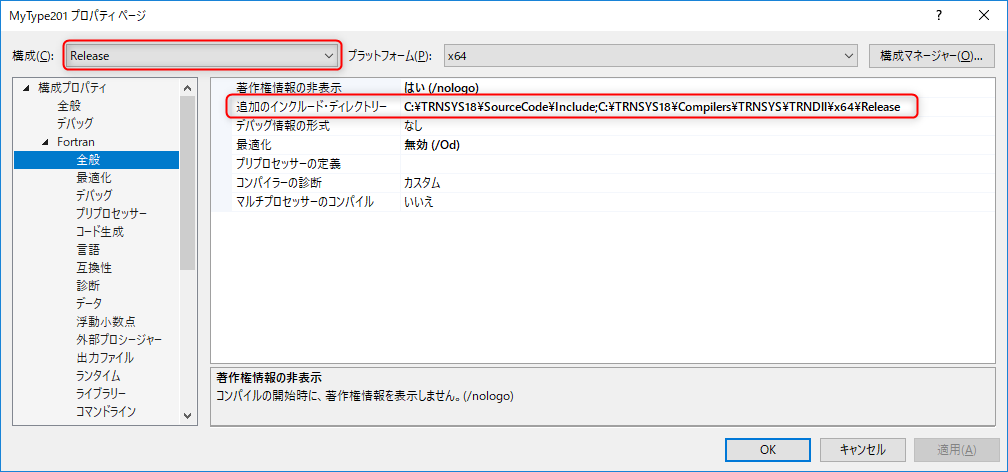
TRNSYS18で試す場合は「TRNSYS.JP/TRNSYS18」を「C:\TRNSYS18」へ置き換えて、下の表のように配置してください。

|  |
| --- |
| フォルダ |
| C:\TRNSYS18\Compilers\MyType201 |
| C:\TRNSYS18\Studio\Proformas\MyComponents\MyType201 |
| C:\TRNSYS18\Examples\MyType201Project |

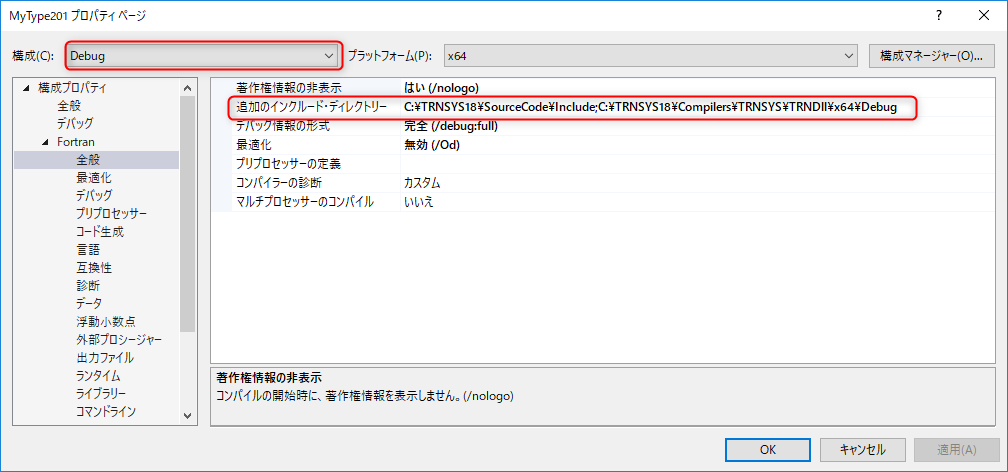
# プロジェクト設定

Fortran,リンカーの主な設定項目を以下に示します。以下、Release、Debugで設定が異なる項目については併記しています。

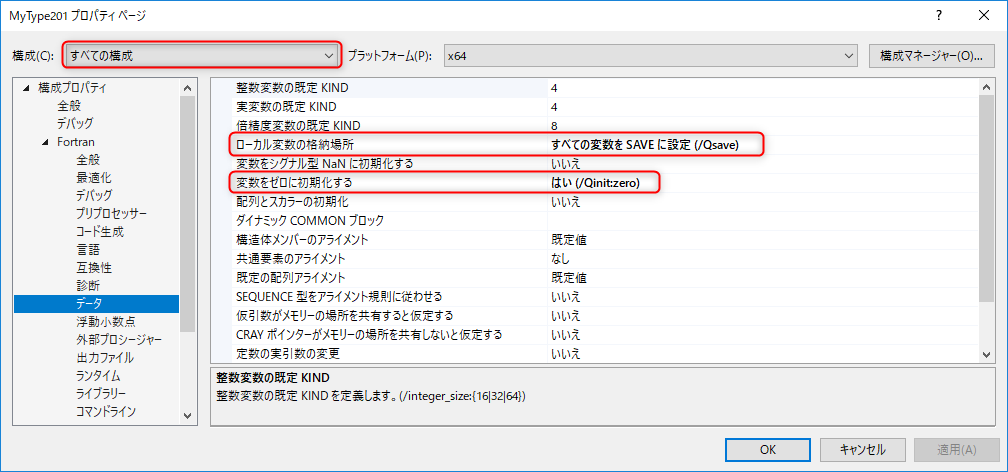
* 1. FORTRAN
     1. 追加のインクルード・ディレクトリー
* Release



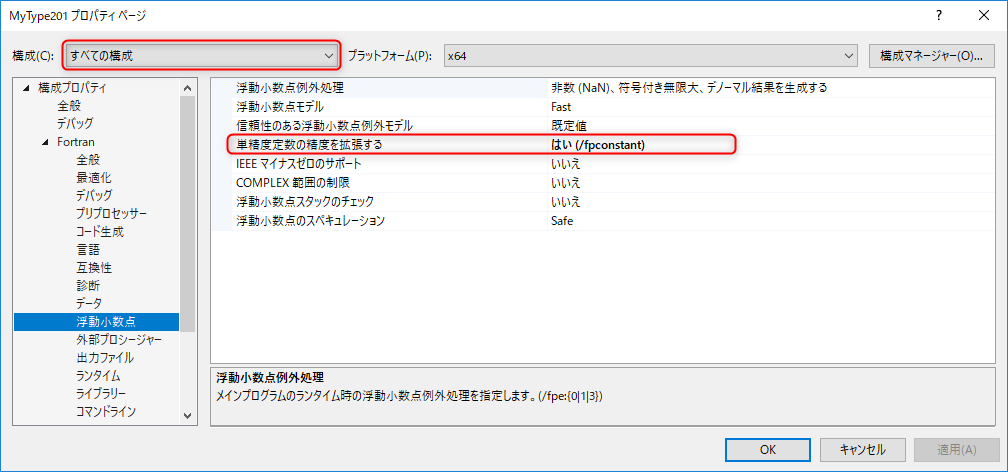
* Debug



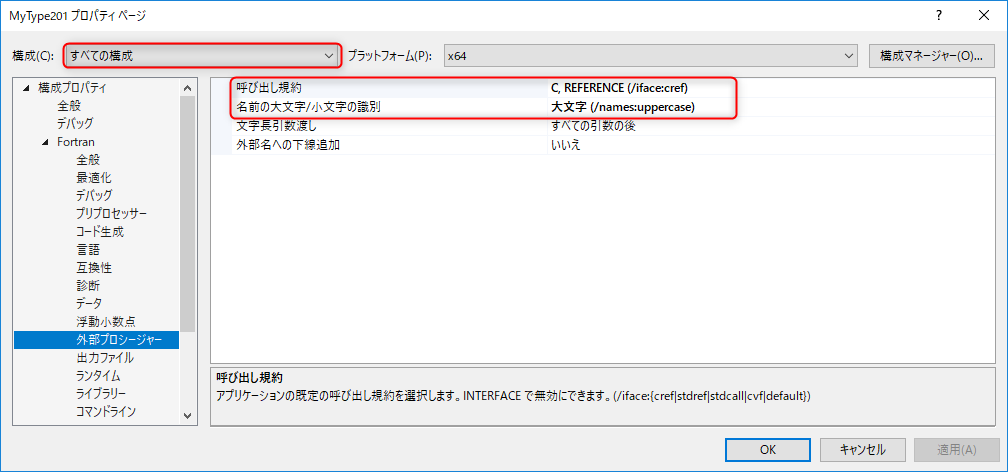
* + 1. データ
* すべての構成



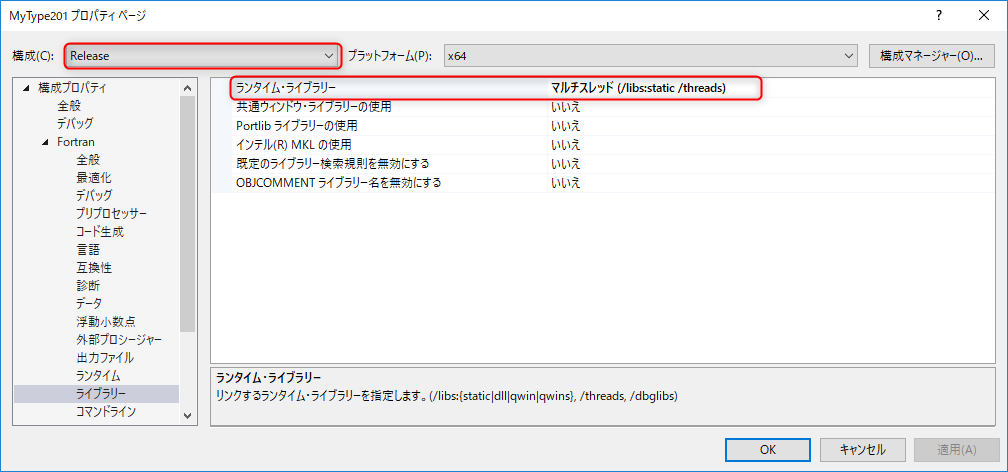
* + 1. 浮動小数点
* すべての構成



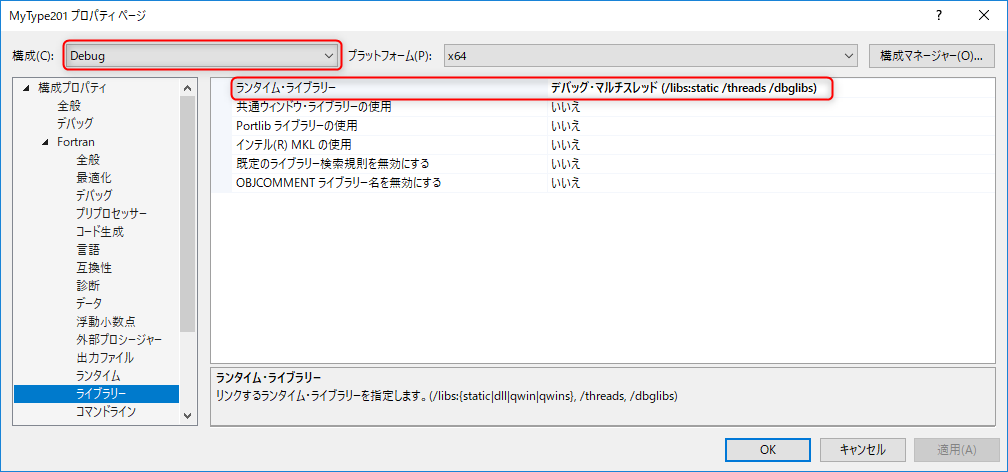
* + 1. 外部プロシージャ
* すべての構成



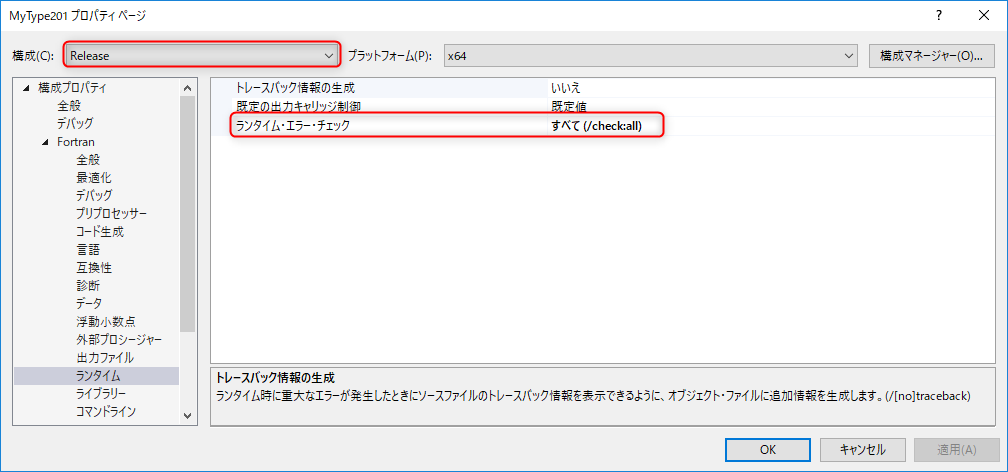
* + 1. ライブラリー
* Release



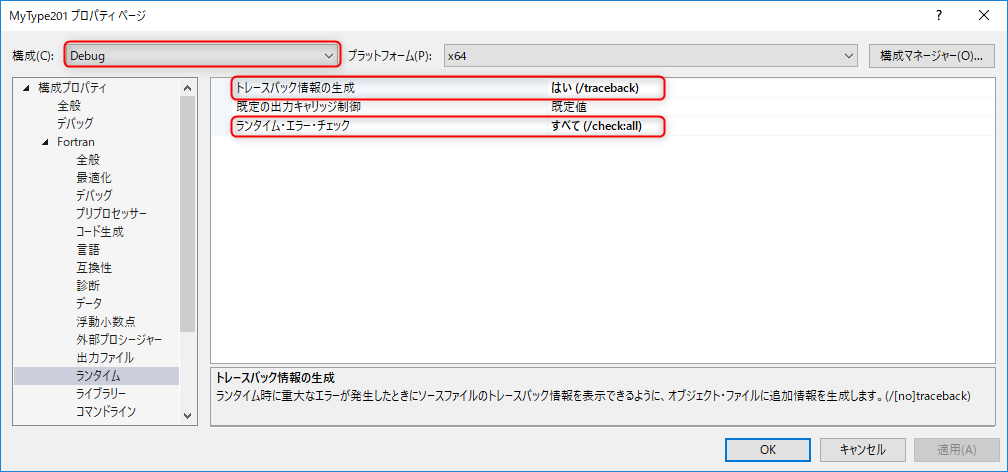
* Debug



* + 1. ランタイム
* Release



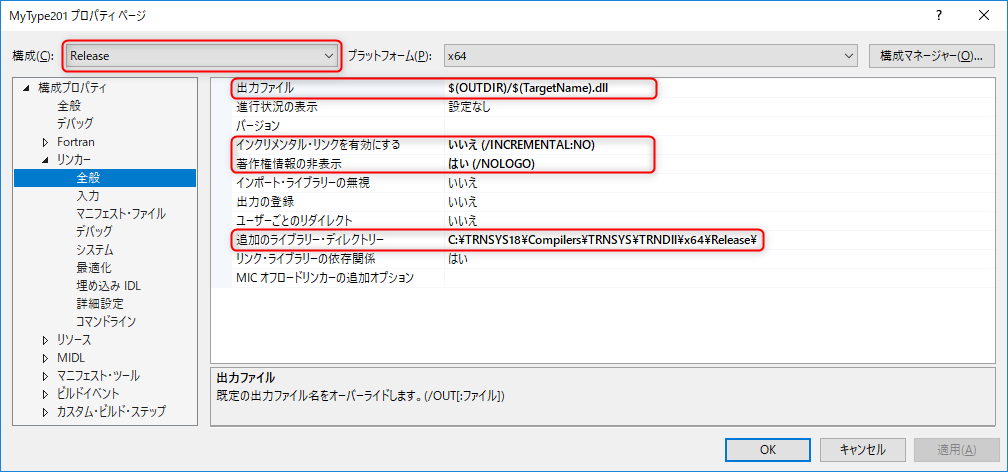
* Debug



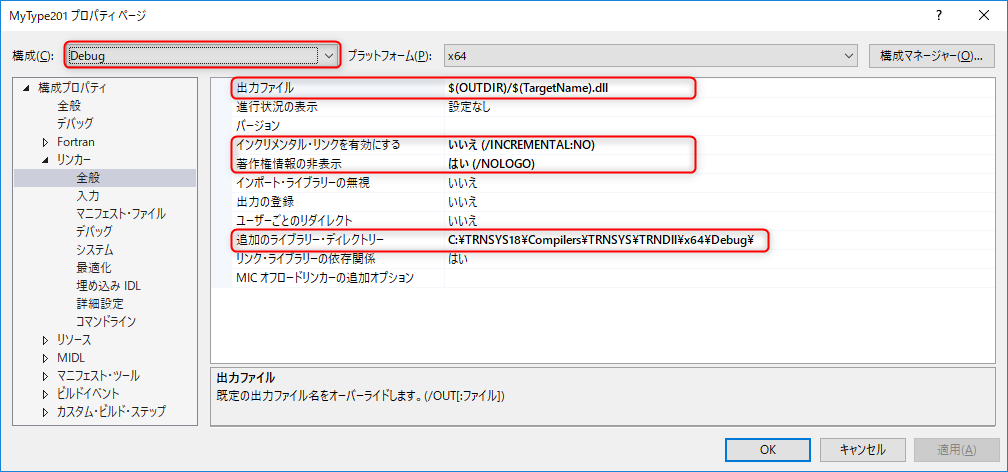
* 1. リンカー
     1. 全般

注）「追加のライブラリー・ディレクトリー」のみ設定が異なる。

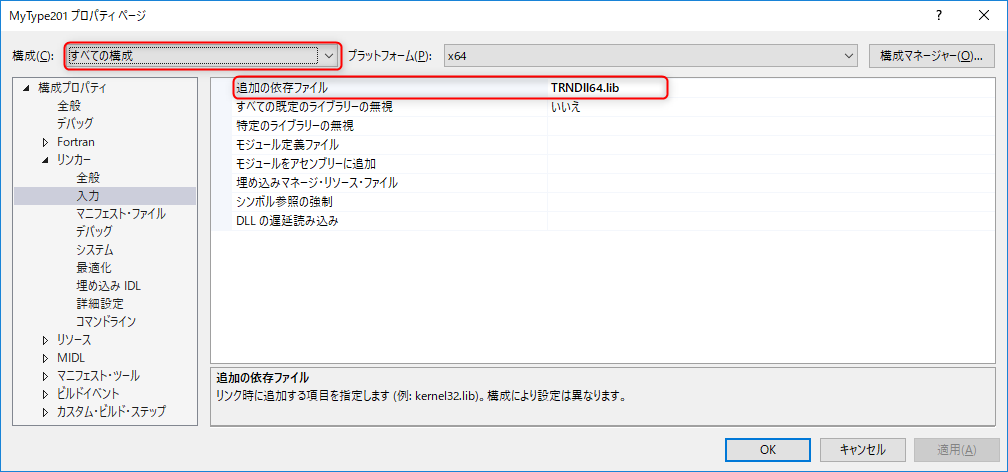
* Release



* Debug



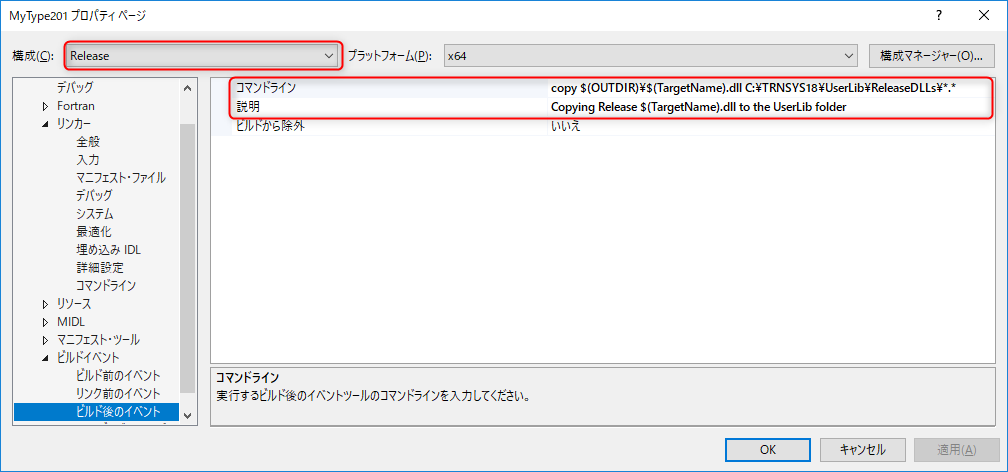
* + 1. 入力
* すべての構成



※「全般」「追加のライブラリー・ディレクトリー」でRelease,Debugで参照先が変わるように設定している。このためTRNDll64.libはビルドのモードに応じて適切なライブラリが参照されます。

注）TRNDLL64.libはあらかじめ"C:\TRNSYS18\Compilers\TRNSYS\TRNSYS.sln"を開いてRelease,Debugの両方のモードでビルドしておいてください。

* 1. ビルドイベント
     1. ビルド後のイベント
* Release



* Debug

